

米子市フレイル予防アプリに登録された方およびそのご家族の方へ

米子市フレイル対策推進課では、米子市民で、要支援/要介護認定のない高齢者を対象に、フレイル度チェックを行い、判定結果をお知らせするとともに、結果に応じた予防実践のご案内を行っているところです。

このたび、当事業の効果を科学的に検証することを目的として、2023年4月1日～2025年3月31日の間にフレイル度チェック実施者を対象に、収集したデータを個人が特定できない形に加工した上で、東京大学医学部附属病院老年病科に提供し、解析を行います。

この研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用または提出されることを希望されない場合は、2026年1月31日までに末尾に記載の問い合わせ先までご連絡ください。

【研究課題】

地域通貨とデジタルツールを活用した高齢者フレイル予防事業の効果検証（審査番号2025293NI）

【研究機関名及び本学の研究責任（代表）者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

主任研究機関 東京大学医学部附属病院老年病科

研究代表者 小川純人 老年病科 教授

担当業務 研究計画立案・データ解析・研究全体の統括

【研究目的・意義】

日本は超高齢社会を迎えており、できるだけ早い段階から介護を予防することが大きな課題となっています。特に「フレイル（加齢に伴う心身の機能低下）」の予防は、健康寿命を延ばし、要介護状態となることを防ぐ上で重要です。運動・食事・社会活動を組み合わせた取り組みは効果的とされていますが、参加を続けることや意欲を保つことが難しいという課題があります。

米子市では2019年度から「フレイル予防アプリ」を導入し、健康づくりを支援してきました。さらに2024年度からは、健康行動に応じて付与される「よなご健康ポイント」を活用した地域通貨の取り組みを導入しています。これにより、ウォーキングや健康教室への参加などを続けやすくする工夫が行われています。

本研究は、米子市が日常業務として収集しているこれらの事業データを用いて、フレイル予防事業や地域通貨の仕組みが、参加者の行動や健康にどのような影響を与えるかを調べるものです。

本研究の結果は、持続可能で実効性の高いフレイル予防事業モデルを確立するために役立ち、他の自治体での取り組みにも貢献できる可能性があります。

【研究期間】

研究実施許可日～2030年3月31日

本研究は長期にわたる研究を計画しています。記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。

【対象となる方】

2023年4月1日～2025年3月31日間に米子市内在住の要支援・要介護認定のないフレイル度チェック実施者

【研究の方法】

本研究は、米子市が行っているフレイル対策事業に関連して収集されたデータを利用する研究です。研究対象者の皆さんに新たな検査や調査をお願いすることなく、追加のご負担はありません。

利用するデータは、米子市が収集した以下の内容を含みます。

- ・生年月日、性別などの背景情報
- ・フレイル度チェックの結果
- ・健康ポイントに関する情報
- ・介護保険や医療費に関する情報
- ・フレイル予防事業への参加状況 など

これらのデータは、米子市において氏名や住所などの情報を削除し、個人を特定できない形に加工したうえで、暗号化したパスワード付USB等の安全な方法により東京大学へ提供されます。

東京大学では、受領したデータを外部ネットワークから隔離された安全な環境に保管し、研究に必要な者のみにアクセスを限定します。研究者が直接個人を特定できる情報に触れることはできません。

本研究では統計解析を通じて、フレイル予防事業や地域通貨の仕組みが健康や介護予防に与える影響を明らかにすることを目指します。

利用又は提供を開始する予定日：2026年2月1日

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】

この研究に関わって取得される情報は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。そのため、取得した情報は研究者のみ使用できる、パスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管されます。そのため、下記期日までにご連絡いただいた場合を除き、解析開始後に同意を取り消すことや研究参加を中止することは困難となります。

この研究のために研究対象者の方、または(対象となる方が亡くなられている場合は)ご家族の情報を使用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先に2026年1月31日までにご連絡ください。なお、研究に参加いただけない場合でも、将来にわたって不利益が生じることはありません。

ご連絡をいたしかなかった場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。

国内外の学術雑誌での公開にあたっては、研究成果の第三者による検証や複数の研究の結果を統合して統計的に検討する際の原資料となることもあるために、解析・論文作成に用いたデータを学術雑誌社・学会（誌）へ提供・公開すること、また保管されることがあります。提供・公開されたデータは国内外にある学術研究機関だけではなく、製薬企業等の民間企業等により、研究や製品開発等のために分析、利用される可能性があります。

研究の成果は、学会発表や学術雑誌、国内及び海外のデータベース等で公表します。取得した情報は厳重な管理のもと、本研究終了について報告された日から5年を経過した日まで保存されます。保管期間終了後には、記録媒体から研究データを消去し、復元できない状態とした上で廃棄します。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば開示いたしますので下記までご連絡ください。

尚、提供いただいた情報の管理の責任者は下記の通りです。

情報の管理責任者

所属：東京大学医学部附属病院 老年病科
氏名：小川純人

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院老年病科の奨学寄付金から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2025年11月

【連絡・お問い合わせ先】
米子市福祉保健部フレイル対策推進課
〒683-0811
米子市錦町一丁目139番地3

電話：(0859) 23-5458 FAX：(0859) 23-5460
e-mail : fureiru-taisaku・city.yonago.lg.jp (・を@に代えてください)

※研究全体の連絡先
東京大学医学部附属病院老年病科 連絡担当者：細井達矢
e-mail : t.hosoi・mail.u-tokyo.ac.jp (・を@に代えてください)